

## 議 事 録

会議名称	令和4年度専門学校徳島穴吹カレッジ 学校関係者評価委員会		
開催日時	令和4年 8月25日(木) I部:10時00分~10時45分 II部:14時00分~14時45分		
開催場所	穴吹ビューホール(11F)		
出席者	吉田 治委員、佐賀 勇介委員、上野 由弘委員、加藤 仁委員、南部 貢年委員 尾形 香代委員 齋藤 宜昭委員 丸山 貴成委員 三井 大介委員 田上 幸志委員(校長)、谷中 義昌委員(副校長)、 宮崎 克典委員(教務部長)、川下 秀之委員(教務次長)、南 敦子委員(教務次長)		
記載者	川下 秀之、南 敦子	記載日時	令和4年8月26日
内 容	<p>1. 校長挨拶 田上校長より</p> <p>2. 委員紹介</p> <p>3. 状況報告</p> <p>①令和3年度就職内定状況について</p> <p>②令和4年度入学生について</p> <p>③令和3年度資格検定取得状況について</p> <p>④令和3年度学校運営状況について</p> <p>⑤前年度委員会での提案への対応について</p> <p>4. 令和3年度自己評価報告書 概要説明</p> <p>5. 意見聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員研修のアンガーマネジメントや非認知能力研修を学生にも実施してみてもどうか。 数年後には現場でも取り入れることになる研修なので、学生時代に実施していると就職後がスムーズになる。</li> <li>・マナーやルールについての指導も大事だが、それ以前に社会に出る準備ができていないのではと感じる 新卒が多い。考える能力や判断する能力が低く、連携が取れないことがある。</li> <li>・検温や消毒の体制が整備できており、今後も継続してほしい。</li> <li>・学科間の交流ができるイベントを企画してほしい。</li> <li>・低所得の学生でも学べる仕組みづくりを考える必要があるのではないかと。</li> <li>・国家試験や退学率も大事であるが、卒業生が学校で学んだことをどう活かしているかも重要。 それらを数値化できるような、卒業生アンケートなどを実施してもよいのではないかと。</li> <li>・低所得の学生でも学べる仕組みづくりを考える必要があるのではないかと。</li> <li>・留学生への環境整備が進んでいる。</li> <li>・コロナ禍において生徒に対する環境整備が整えられている。</li> <li>・常に新しい視点で様々な取り組みをされている。</li> <li>・学校においても長期的にウィズコロナとして取り組んでいる必要がありそうだ。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>		